



ニリンソウを守る会 活動報告書

7月10日(水)、14日(日)

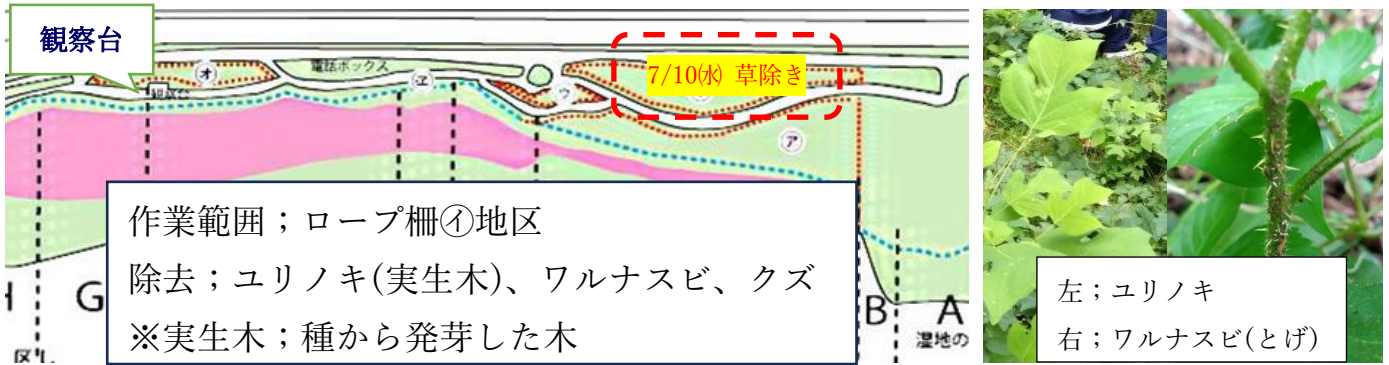
No.2024-009 2024年7月17日

赤塚公園ニリンソウを守る会

都立赤塚公園サービスセンター気付

電話: 03-3938-5715

7月10日(水) 16:00~17:00 手入れ(高島高校生徒会)@大門地区



参加者；高島高校(生徒さん12名、先生1名)、都立公園4名、守る会5名
・赤塚公園スタッフが除虫を行い(高校生守る為)、藏藤さんが作業説明し、公園の杉本さんから水分補給の重要性と時間を説明し、作業開始しました。
※ロープ柵内は、機械除草を行わない為、今回はクズやユリノキを中心に除草を行い、野草の成長促進を図る。
・暑い中、頑固なユリノキ(実生木)やワルナスビのとげに苦戦しながらも、取り除くことができた為、来春の山野草開花が期待されます。
・高島高校及び関係者の皆さん、ご苦労様でした。
涼しくなったら、また一緒に、よろしくお願いします！

7月14日(日) 10:00~12:00 安全対策講習と自生地手入れ@大門広場



雨天のため、計画変更となりました。

1. 安全対策講習会: 大門広場においでいただいた方を対象に行いました。
2. 自生地手入れ: 7月21日(日)10:00~11:00 集合場所@大門観察台

安全対策講習会実施:@サービスセンター会議室

※講師: 赤塚公園サービスセンター 杉本氏

※参加者: 会員 11名、赤塚公園サービスセンター 2名 計13名

・熱中症について

症状: めまいや頻繁なあくび、頭痛、めまい、けいれん、足のつりなど

対策: 十分な睡眠、こまめな水分補給と休憩等。

処置: 体温を下げるために涼しい場所への移動、タオルを濡らして体に当てる(手の平が有効)、ゆっくりとした水分補給等。

・スズメバチなどについて

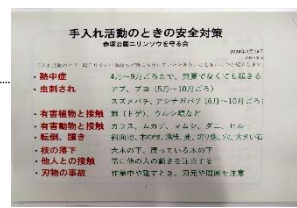
対策: 巣に近づかない。ハチは攻撃しない限り、向こうからは刺してこない。

ハチに止まられたら、動かない(木になる)。黒っぽい服は避ける等。

処置: 直後ならポイズン・リムーバー(守る会救急箱に入っています)などで毒を吸い出す。

刺された所を清潔な水で洗って毒を流すなどして早く、医療機関へ行く等。

以上、質疑を交えながら、お話をさせていただきました。尚、参加できなかった皆様へは作成いただいた、資料を配布いたしますので各自でよくお読み下さい。



ニリンソウを守る会救急セット

手入れ時には左の救急セットの入ったザックを持って行きます。怪我などした時は使用してください。

※2024年赤塚公園どんぐりまつりの日程が決まりました。

10月12日(土) 9:30~ @赤塚公園中央地区 雨天の場合、翌13日(日)

赤塚公園主催で催される「どんぐりまつり」に守る会は毎年参加しております。

今年は「シュロの葉で作るでんでん虫づくり」を予定しています。多くのお子さんに楽しんでもらう為、皆様のご協力をお願いします。また、他に良い企画がありましたら、お知らせください。「でんでん虫づくり」については9月の手入れ時に皆さんにご教授いたします。



今後の予定

- 9月8日(日) 10:00~11:30 手入れ計画の話し合い+手入れ @大門観察台集合
- 私たちと一緒に、「ニリンソウ」と野草を、咲かせませんか？

お問合せは、都立赤塚公園サービスセンターまで TEL;03-3938-5715